

平成22年度事務事業評価表(平成21年度振り返り)

政策名		子どもがのびのび心豊かに育つまち		施策番号・名		12 活力ある学校づくり		基本事業番号・名		12-01 基礎学力の向上		改革・改善の余地		改革・改善の余地を踏まえた平成23年度以降に向けた事務事業の方向性(所管課長記入欄)			
事務事業番号	所管課係名	事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)	対象指標(対象の数値指標化)		活動指標(手段の数値指標化)		成果指標(意図したことの結果の数値指標化)		事業費(実績額)①(千円)	人件費(理論値)②(千円)	トータルコスト①+②(千円)	改革・改善の余地(目的妥当性・効率性・有効性・公平性から)		改革・改善の余地を踏まえた平成23年度以降に向けた事務事業の方向性(所管課長記入欄)			
	事務事業名		指標	実績値(単位)	指標	実績値(単位)	指標	実績値(単位)				選択項目	説明(選択理由)	選択項目	説明(選択理由)		
12-01-01	指導室 指導係	対象	市立小学校6年生児童、市立中学校2年生生徒	平成21年度	1,927(人)	平成21年度	1,927(人)	平成21年度	100(%)	22,072	1,008	23,080	選択項目	説明(選択理由)	選択項目	説明(選択理由)	
	小中学校移動教室事業	手段	小学校は実行委員会でコースを決め実施。全校実施後に実行委員会で報告。小学校は6月～7月榛名、中学校は1～2月菅平等で共に2泊3日で実施。	平成20年度	1,919(人)	平成20年度	1,919(人)	平成20年度	100(%)	20,508	989	21,497	22年度以降に向けた方向性	現状維持	所管課長名: 指導室 片柳博文	23年度以降に向けた方向性	現状維持
		意図	自然に親しみ愛する心や態度が養われ、心のふれあいを深め、協力して集団生活をする態度が育つ。	平成19年度	1,861(人)	平成19年度	1,861(人)	平成19年度	100(%)	21,294	986	22,280	改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	23年度以降に向けた方向性	現状維持	
12-01-02	指導室 指導係	対象	市立小学校児童	平成21年度	6,059(人)	平成21年度	6,059(人)	平成21年度	100(%)	7,916	756	8,672	選択項目	説明(選択理由)	選択項目	説明(選択理由)	
	小学校英語活動事業	手段	1学級あたり、小学校で年間8時間の英語活動の補助員を派遣する。	平成20年度	6,050(人)	平成20年度	6,050(人)	平成20年度	100(%)	5,122	742	5,864	22年度以降に向けた方向性	拡大	所管課長名: 指導室 片柳博文	23年度以降に向けた方向性	拡大
		意図	市立小学校児童が異文化理解及びコミュニケーション能力の向上を図る。	平成19年度	6,125(人)	平成19年度	6,125(人)	平成19年度	100(%)	4,634	740	5,374	改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	23年度以降に向けた方向性	拡大	
12-01-03	指導室 指導係	対象	市立小・中学校	平成21年度	22(人)	平成21年度	22(人)	平成21年度	100(%)	2,122	504	2,626	選択項目	説明(選択理由)	選択項目	説明(選択理由)	
	教育活動支援事業	手段	学習指導補助員、情報教育支援員の派遣	平成20年度	22(人)	平成20年度	22(人)	平成20年度	100(%)	1,984	494	2,478	22年度以降に向けた方向性	現状維持	所管課長名: 指導室 片柳博文	23年度以降に向けた方向性	現状維持
		意図	各校の授業を中心に学習活動の援助を行う。また情報教育の活用や情報教育のモラルの推進を図る	平成19年度	22(人)	平成19年度	22(人)	平成19年度	100(%)	1,890	493	2,383	改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	23年度以降に向けた方向性	現状維持	
12-01-04	指導室 指導係	対象	市立小学校6年生 市立中学校2年生	平成21年度	1,945(人)	平成21年度	1,930(人)	平成21年度	99(%)	3,499	504	4,003	選択項目	説明(選択理由)	選択項目	説明(選択理由)	
	音楽鑑賞教室事業	手段	東京芸術劇場(池袋)にて、東京都交響楽団による演奏を鑑賞。午前:小学校、午後:中学校 それぞれに曲目を変えて実施。	平成20年度	1,919(人)	平成20年度	1,905(人)	平成20年度	99(%)	3,336	494	3,830	22年度以降に向けた方向性	現状維持	所管課長名: 指導室 片柳博文	23年度以降に向けた方向性	現状維持
		意図	一流の演奏家による生演奏を聞く機会を得て、音楽に興味関心を高める	平成19年度	1,861(人)	平成19年度	1,834(人)	平成19年度	98(%)	3,438	493	3,931	改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	23年度以降に向けた方向性	現状維持	
12-01-05	指導室 指導係	対象	市立中学校生徒	平成21年度	2,742(人)	平成21年度	2,248.8(時間)	平成21年度	34(%)	1,599	757	2,356	選択項目	説明(選択理由)	選択項目	説明(選択理由)	
	外国人による英語教育事業	手段	1学級あたり、中学校で年間10時間、外国人による英語指導補助員を派遣する。	平成20年度	2,682(人)	平成20年度	2,204.3(時間)	平成20年度	34(%)	3,072	742	3,814	22年度以降に向けた方向性	現状維持	所管課長名: 指導室 片柳博文	23年度以降に向けた方向性	現状維持
		意図	中学校生徒における英語教育の充実を目指し、英語力の向上を図る。	平成19年度	2,647(人)	平成19年度	2,208.5(時間)	平成19年度	34(%)	2,731	740	3,471	改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	23年度以降に向けた方向性	現状維持	

平成22年度事務事業評価表(平成21年度振り返り)

政策名		子どもがのびのび心豊かに育つまち		施策番号・名		12 活力ある学校づくり		基本事業番号・名		12-01 基礎学力の向上		改革・改善の余地		改革・改善の余地を踏まえた平成23年度以降に向けた事務事業の方向性(所管課長記入欄)						
事務事業番号	所管課係名	事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)		対象指標(対象の数値指標化)		活動指標(手段の数値指標化)		成果指標(意図したことの結果の数値指標化)		事業費(実績額)①(千円)	人件費(理論値)②(千円)	トータルコスト①+②(千円)	改革・改善の余地(目的妥当性・効率性・有効性・公平性から)		改革・改善の余地を踏まえた平成23年度以降に向けた事務事業の方向性(所管課長記入欄)					
	事務事業名			指標	実績値(単位)	指標	実績値(単位)	指標	実績値(単位)				選択項目	説明(選択理由)	選択項目	説明(選択理由)				
12-01-06	指導室 指導係	対象	小学校3・4年生及び中学1年	平成21年度	1,874 (人)	平成21年度	2,200 (人)	平成21年度	2,892 (人)	平成21年度	993	平成21年度	303	1,296	選択項目	説明(選択理由)	選択項目	説明(選択理由)		
	社会科副読本作成事業	手段	社会科副読本作成委員会等で副読本を作成し各学校の当該学年に配布。	小学校3年生及び 中学1年	平成20年度	1,915 (人)	社会科副読本作成 部数	平成20年度	2,200 (人)	平成20年度	525	平成20年度	297	822	22年度以降に向けた方向性	現状維持	23年度以降に向けた方向性	現状維持		
		意図	小学校3・4年生、中学1年が東久留米市内の歴史・地域・市政全般について知り地域理解が深まる。		平成19年度	1,988 (人)		平成19年度	2,200 (人)	平成19年度	1,722	平成19年度	296	2,018	改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	所管課長名: 指導室 片柳博文	23年度以降に向けた方向性	現状維持	
		意図	小学校3・4年生、中学1年が東久留米市内の歴史・地域・市政全般について知り地域理解が深まる。		平成19年度	1,988 (人)		平成19年度	2,200 (人)	平成19年度	1,722	平成19年度	296	2,018	改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	所管課長名: 指導室 片柳博文	23年度以降に向けた方向性	現状維持	
意図	小学校3・4年生、中学1年が東久留米市内の歴史・地域・市政全般について知り地域理解が深まる。	平成19年度	1,988 (人)		平成19年度	2,200 (人)		平成19年度	1,722	平成19年度	296	2,018	改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	所管課長名: 指導室 片柳博文	23年度以降に向けた方向性	現状維持			
12-01-07	指導室 指導係	対象	市立小・中学校帰国児童・生徒及び外国人児童生徒	平成21年度	9 (人)	平成21年度	9 (人)	平成21年度	9 (人)	平成21年度	606	平成21年度	504	1,110	選択項目	説明(選択理由)	選択項目	説明(選択理由)		
	日本語学習講座事業	手段	外国から帰国する日本人又は外国から来日し、市内の小・中学校へ通う日本語の出来ない児童・生徒に対し、日本語を教える。	市立小・中学校帰 国児童・生徒及び 外国人児童生徒	平成20年度	9 (人)	日本語講座を受講 した児童生徒数	平成20年度	9 (人)	平成20年度	560	平成20年度	494	1,054	22年度以降に向けた方向性	現状維持	23年度以降に向けた方向性	現状維持		
		意図	帰国児童・生徒及び外国人児童生徒が日本語を理解し、授業が理解できるようにする。		平成19年度	10 (人)		平成19年度	9 (人)	平成19年度	640	平成19年度	493	1,133	改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	所管課長名: 指導室 片柳博文	23年度以降に向けた方向性	現状維持	
		意図	帰国児童・生徒及び外国人児童生徒が日本語を理解し、授業が理解できるようにする。		平成19年度	10 (人)		平成19年度	9 (人)	平成19年度	640	平成19年度	493	1,133	改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	所管課長名: 指導室 片柳博文	23年度以降に向けた方向性	現状維持	
意図	帰国児童・生徒及び外国人児童生徒が日本語を理解し、授業が理解できるようにする。	平成19年度	10 (人)		平成19年度	9 (人)		平成19年度	640	平成19年度	493	1,133	改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	所管課長名: 指導室 片柳博文	23年度以降に向けた方向性	現状維持			
12-01-08	指導室 指導係	対象	市立中学校3年生	平成21年度	924 (人)	平成21年度	924 (人)	平成21年度	100 (%)	平成21年度	8	平成21年度	252	260	選択項目	説明(選択理由)	選択項目	説明(選択理由)		
	成績一覧表調査委員会 事業(都指定)	手段	成績一覧表調査委員会を年2回開催する。	市立中学校3年生 生徒	平成20年度	856 (人)	成績一覧表搭載者 数	平成20年度	856 (人)	平成20年度	100 (%)	平成20年度	8	247	255	22年度以降に向けた方向性	現状維持	23年度以降に向けた方向性	現状維持	
		意図	市立中学校3年生生徒が、目標に準じた絶対評価による成績で、正しく一覧表に記載されていることの確認。		平成19年度	845 (人)		平成19年度	845 (人)	平成19年度	100 (%)	平成19年度	26	247	273	改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	所管課長名: 指導室 片柳博文	23年度以降に向けた方向性	現状維持
		意図	市立中学校3年生生徒が、目標に準じた絶対評価による成績で、正しく一覧表に記載されていることの確認。		平成19年度	845 (人)		平成19年度	845 (人)	平成19年度	100 (%)	平成19年度	26	247	273	改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	所管課長名: 指導室 片柳博文	23年度以降に向けた方向性	現状維持
意図	市立中学校3年生生徒が、目標に準じた絶対評価による成績で、正しく一覧表に記載されていることの確認。	平成19年度	845 (人)		平成19年度	845 (人)		平成19年度	100 (%)	平成19年度	26	247	273	改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	所管課長名: 指導室 片柳博文	23年度以降に向けた方向性	現状維持		
12-01-09	指導室 指導係	対象	市立小・中学校児童・生徒	平成21年度	899 (人)	平成21年度	892 (人)	平成21年度	892 (人)	平成21年度	8,292	平成21年度	101	8,393	選択項目	説明(選択理由)	選択項目	説明(選択理由)		
	学力向上支援事業	手段	児童・生徒の発達段階に応じて学力の調査を実施する。	中学1年生生徒数	平成20年度	903 (人)	学力の調査を実施 した生徒数	平成20年度	882 (人)	平成20年度	882 (人)	平成20年度	490	99	589	22年度以降に向けた方向性	現状維持	23年度以降に向けた方向性	現状維持	
		意図	児童・生徒の発達段階に応じて学力の実態を把握し、授業のきめ細かな工夫・改善に努め、学力の向上を図るため。		平成19年度	925 (人)		平成19年度	910 (人)	平成19年度	910 (人)	平成19年度	1,540	99	1,639	改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	所管課長名: 指導室 片柳博文	23年度以降に向けた方向性	現状維持
		意図	児童・生徒の発達段階に応じて学力の実態を把握し、授業のきめ細かな工夫・改善に努め、学力の向上を図るため。		平成19年度	925 (人)		平成19年度	910 (人)	平成19年度	910 (人)	平成19年度	1,540	99	1,639	改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	所管課長名: 指導室 片柳博文	23年度以降に向けた方向性	現状維持
意図	児童・生徒の発達段階に応じて学力の実態を把握し、授業のきめ細かな工夫・改善に努め、学力の向上を図るため。	平成19年度	925 (人)		平成19年度	910 (人)		平成19年度	910 (人)	平成19年度	1,540	99	1,639	改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	所管課長名: 指導室 片柳博文	23年度以降に向けた方向性	現状維持		
12-01-10	指導室 指導係	対象	市立小・中学校児童・生徒	平成21年度	8,801 (人)	平成21年度	8,801 (人)	平成21年度	8,801 (人)	平成21年度	16,162	平成21年度	303	16,465	選択項目	説明(選択理由)	選択項目	説明(選択理由)		
	副読本等に関する事業	手段	児童生徒の基礎的・基本的な学習内容の定着や発展的な学習等に必要副読本・補助教材を配布する	市立小・中学校児 童・生徒数	平成20年度	8,732 (人)	副読本・補助教材 を配布した児童・ 生徒数	平成20年度	8,732 (人)	平成20年度	8,732 (人)	平成20年度	16,278	297	16,575	22年度以降に向けた方向性	現状維持	23年度以降に向けた方向性	現状維持	
		意図	児童生徒の基礎的・基本的な学習内容の定着や発展的な学習が推進される		平成19年度	8,772 (人)		平成19年度	8,693 (人)	平成19年度	8,772 (人)	平成19年度	19,016	296	19,312	改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	所管課長名: 指導室 片柳博文	23年度以降に向けた方向性	現状維持
		意図	児童生徒の基礎的・基本的な学習内容の定着や発展的な学習が推進される		平成19年度	8,772 (人)		平成19年度	8,693 (人)	平成19年度	8,772 (人)	平成19年度	19,016	296	19,312	改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	所管課長名: 指導室 片柳博文	23年度以降に向けた方向性	現状維持
意図	児童生徒の基礎的・基本的な学習内容の定着や発展的な学習が推進される	平成19年度	8,772 (人)		平成19年度	8,693 (人)		平成19年度	8,772 (人)	平成19年度	19,016	296	19,312	改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	所管課長名: 指導室 片柳博文	23年度以降に向けた方向性	現状維持		

平成22年度事務事業評価表(平成21年度振り返り)

政策名 子どもがのびのび心豊かに育つまち

施策番号・名 12 活力ある学校づくり

基本事業番号・名 12-01 基礎学力の向上

事務事業番号	所管課係名	事務事業の目的 (事務事業の対象、手段、意図)	対象指標 (対象の数値指標化)		活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標化)		事業費 (実績額) ① (千円)	人件費 (理論値) ② (千円)	トータル コスト ①+② (千円)	改革・改善の余地 (目的妥当性・効率性・有効性・公平性から)		改革・改善の余地を踏まえた 平成23年度以降に向けた事務事業の方向性 (所管課長記入欄)					
	事務事業名		指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)				選択項目	説明(選択理由)	選択項目	説明(選択理由)				
12-01-11	指導室 指導係	対象	市立小・中学校児童・生徒	平成21年度	8,801 (人)	平成21年度	8,801 (人)	平成21年度	8,801 (人)	平成21年度	3,032	平成21年度	151	平成21年度	3,183	選択項目	説明(選択理由)	選択項目	説明(選択理由)
	特色ある学校づくり推進事業	手段	児童生徒や地域の実態を把握して、小中学校ごとに教育活動の特色化を図る。	平成20年度	8,732 (人)	平成20年度	8,732 (人)	平成20年度	8,732 (人)	平成20年度	3,134	平成20年度	148	平成20年度	3,282	22年度以降に向けた方向性	現状維持	所管課長名	指導室 片柳博文
		意図	地域に根ざした教育活動が展開され、児童生徒が生き生きとした学習活動ができる。	平成19年度	8,772 (人)	平成19年度	8,772 (人)	平成19年度	8,772 (人)	平成19年度	6,000	平成19年度	148	平成19年度	6,148	改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	23年度以降に向けた方向性	現状維持
				理科支援員が理科授業補助に携わった時間数	平成21年度	10 (学級)	平成21年度	10 (学級)	平成21年度	10 (学級)	平成21年度	1,429 (時間)	平成21年度	1,166	平成21年度	252	平成21年度	1,418	22年度以降に向けた方向性
12-01-12	指導室 指導係	対象	理科支援員配置された市立小・中学校児童・生徒	平成21年度	987 (人)	平成21年度	10 (学級)	平成21年度	1,429 (時間)	平成21年度	1,166	平成21年度	252	平成21年度	1,418	選択項目	説明(選択理由)	選択項目	説明(選択理由)
	理科支援員等配置事業	手段	理科支援員を配置して、高学年の理科の準備や授業補助等にあたる	平成20年度	295 (人)	平成20年度	9 (学級)	平成20年度	1,003 (時間)	平成20年度	1,189	平成20年度	247	平成20年度	1,436	改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	23年度以降に向けた方向性	現状維持
		意図	配置された理科教育の充実を図る	平成19年度	291 (人)	平成19年度	9 (学級)	平成19年度	508 (時間)	平成19年度	792	平成19年度	247	平成19年度	1,039	国の事業であるため改善の余地はない。		理科教育の充実を図るために重要である。(国の事業である。)	
				理科教育における指導力が向上した教員数	平成21年度	0 (人)	平成21年度	0 (人)	平成21年度	0 (人)	平成21年度	0	平成21年度	189	平成21年度	189	22年度以降に向けた方向性		所管課長名
12-01-13	指導室 指導係	対象	市立小学校教員	平成21年度	279 (人)	平成21年度	0 (人)	平成21年度	0 (人)	平成21年度	0	平成21年度	189	平成21年度	189	選択項目	説明(選択理由)	選択項目	説明(選択理由)
	コアサイエンス・ティーチャー事業	手段	域内の教員を対象にした「支援拠点における研修」(理科実技研修や教材・教具説明等)を実施する。	平成20年度	0 (人)	平成20年度	0 (人)	平成20年度	0 (人)	平成20年度	0	平成20年度	0	平成20年度	0	22年度以降に向けた方向性		所管課長名	指導室 片柳博文
		意図	小学校教員の理数教育における指導力向上を図る。	平成19年度	0 (人)	平成19年度	0 (人)	平成19年度	0 (人)	平成19年度	0	平成19年度	0	平成19年度	0	改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	23年度以降に向けた方向性	現状維持
				支援拠点における研修を受講した教員数	平成21年度	0 (人)	平成21年度	0 (人)	平成21年度	0 (人)	平成21年度	0	平成21年度	0	平成21年度	0	平成22年度から実施される事業であり、平成21年度は準備段階であるため、改善の余地はない。		理科教育における教員の指導力向上のために重要である。(都の事業である。)
12-01-14	指導室 指導係	対象	市立小・中学校児童・生徒	平成21年度	8,801 (人)	平成21年度	2,813 (人)	平成21年度	2,813 (人)	平成21年度	229	平成21年度	378	平成21年度	607	選択項目	説明(選択理由)	選択項目	説明(選択理由)
	教科書採択事業	手段	文部科学省の検定を受けた教科用図書教育委員会において採択する。	平成20年度	0 (人)	平成20年度	0 (人)	平成20年度	0 (人)	平成20年度	0	平成20年度	0	平成20年度	0	22年度以降に向けた方向性		所管課長名	指導室 片柳博文
		意図	採択の対象となる教科書について、十分調査研究を行い、校正に審議する。	平成19年度	0 (人)	平成19年度	0 (人)	平成19年度	0 (人)	平成19年度	0	平成19年度	0	平成19年度	0	改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	23年度以降に向けた方向性	現状維持
				対象となる児童・生徒数	平成21年度	0 (人)	平成21年度	0 (人)	平成21年度	0 (人)	平成21年度	0	平成21年度	0	平成21年度	0	国の事業であるため改善の余地はない。		児童・生徒の学習活動ができるため欠かすことができない教材であるため重要である。